



～ベビーすまいる～

# NEWS

2023年7月

Vol.47

発行：BFH委員会

4階・産科病棟

## 数字でみる BFH



### BFH (Baby Friendly Hospital) とは？

「母乳育児の保護、促進そして支援」のために WHO とユニセフが共同で出した声明「母乳育児成功のための10ヶ条/母乳育児がうまくいくための10のステップ」を長期にわたり遵守、実施している施設に与えられる認定です。

宮城県内の認定施設数

**5** 施設

国内の認定施設は66施設あり（2021年10月時点）、宮城県では当院の他に東北公済病院、仙台医療センター、仙台市立病院、春ウィメンズクリニックが認定されています。

当院が認定された年

**2014** 年

日本の母乳の会からの審査を受け、2014年にBFH施設として認定されました。以降3年ごとに再審査を受けており、**2024年に3回目の再審査を受ける準備をしています。**

母乳育児がうまくいくための **10** のステップ

このステップをもとに「**自分なりの母乳育児が出来る**」環境作りを支援しています。

- 1a** 母乳代替品のマーケティングに関する国際規準 (WHO コード) と世界保健総会決議を遵守する
- 1b** 母乳育児の方針を文章にして、施設の職員やお母さん・家族がいつでも見られるようにする
- 1c** 母乳育児に関して継続的な監査およびデータ管理のシステムを確立する
- 2** 医療従事者が、母乳育児支援に十分な知識、能力、技術を持っていることを確認する
- 3** すべての妊婦及びその家族と母乳育児の重要性、方法について話し合いをする
- 4** 出生直後から、途切れることのない早期母子接触をすすめ、出生後できるだけ早く母乳が飲ませられるように支援する

- 5** お母さんが母乳育児を始め、続けるために、どんな小さな問題にでも対応できるように支援する
- 6** 医学的に必要がない限り、母乳以外の水分、糖水、人工乳を与えない
- 7** お母さんと赤ちゃんが一緒にいられるように、24時間母子同室をする
- 8** 赤ちゃんのほしがるサインをお母さんがわかり、対応できるように授乳の支援をする
- 9** 哺乳びんや人工乳首、おしゃぶりをを使うことの弊害についてお母さんと話し合う
- 10** 退院時には、両親とその赤ちゃんが継続的な支援をいつでも受けられることを伝える

